

ボナンタゴン

アピカホールから
あなたに

Vol.107

2023.1月-3月

2/11 (土・祝)

第155回しばぐらコンサート

真冬の熱いクラシック

～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～

ヴィオラ
中村翔太郎



第155回
しばぐらコンサート

真冬の熱いクラシック

～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～

二月十日

■寄稿 中村翔太郎

新おんがく談義

■寄稿 中安 修也

対談 弘中 孝

音楽の話・輪・和・Wa

それでも隣の芝生は青いと言いたい

西脇市立音楽ホール

Apika
アピカホール

2月11日(土・祝) 14時開演(13時30分開場)

第155回しばざくらコンサート

真冬の熱いクラシック

～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～

NHK交響楽団首席代行ヴィオラ奏者 中村 翔太郎

ボナンタゴンをご覧のみなさま、こんにちは！NHK交響楽団ヴィオラ奏者の中村翔太郎です。一年ぶりにアピカホールに帰ってこれることができ、とても嬉しいです！前回のJ.S.バッハ：ゴルトベルク変奏曲はお楽しみいただけましたでしょうか。安眠のために書かれた曲でしたが、アンケートには「素敵すぎて全然寝られなかった！」との声もたくさんいただきました。広々とした座席、さらに床暖房もついていて、寝る条件は揃っていたと思ったのですが。(笑)

恒例になりますが、まずは最近のN響のことを少しお話ししたいと思います。2020年9月からN響は首席指揮者にイタリア人のファビオ・ルイーゼさんを迎えました。これまでも何回かゲストで来てもらっていましたが、どの公演も素晴らしくこれから一緒に音楽を創っていくのが楽しみです。前首席指揮者のパーヴォ・ヤルヴィさんは主に音楽のキャラクターを、それに対してルイーゼさんはオペラのような情緒を求めています。N響は歴代の素晴らしい指揮者と共に色々なアイデアを積み重ねて今の音があるんだなあと思いました。またルイーゼさんは趣味で香水の調香もしています。曲を演奏するのにそれをイメージした調香をするのだとか。私は一番前で弾いているので彼の香り、いつも感じています。もちろん好き嫌いあります。(笑)

さて、今回の編成はオーボエ四重奏です。共演メンバーは吉井瑞穂さん(オーボエ)、横溝耕一さん(ヴァイオリン)、市寛也さん(チェロ)です。吉井さんはマラー室内管弦楽団やルツェルン管弦楽団で活躍し、今は東京藝術大学の准教授をされています。初めて彼女の音を聴いたのは2017年N響にゲストで来ていただいたときです。プログラムは指

揮エッセンバッハさん、ブラームスの交響曲第3番、第2番(曲順)。練習の最初はオーボエのAの音でチューニングが始まるのですが、今までに聴いたことのない太く、まろやかな音が聴こえてきました。それは曲になっても変わらず衝撃を受けたことを今でも鮮明に覚えています。それから真冬の熱いクラシックでオーボエが入るときは必ずお願いしたい！と思っていました。アピカホールや郷の音ホールでこの音が聴けるなんてみなさん幸せですよ！弦はN響の仲間。横溝さんとは東京でもなかなか共演する機会がなかったので楽しみです。ヴァイオリンは当然のこと、ヴィオラも弾きこなす二刀流です。今回は私がいるので残念ながらヴィオラは弾いてもらいませんが是非ウェールズ弦楽四重奏団の演奏を聴いてみてください(CD出しています)！市さんは真冬の熱いクラシックvol.1から何度も出演してもらってる信頼できる先輩です。弦のお二人の紹介が短くなってしまったので(特に市さんごめんなさい)続きは演奏会のトークでお楽しみください！

オーボエ四重奏曲と言ったらこの曲！というのを中心に弦楽二重奏曲、三重奏曲も交えて演奏します。また弦楽三重奏曲？と思った皆さま、はい、また弦楽三重奏曲演奏します！フランセは実演機会が少ないですがコミカルでワクワクする曲です。この企画では珍しい弦楽二重奏曲もあるのでそれぞれの音をより楽しめるのではないのでしょうか。後半のアーノルドやブリテン、聞いたことない作曲家ばかりで難しい曲ではないか、と思われるかもしれませんが当日のパンフレットやMCで奏者の視点からの解説も予定していますのでリラックスして聴きにきていただけたらと思います！



横溝 耕一
(ヴァイオリン)



中村 翔太郎
(ヴィオラ)



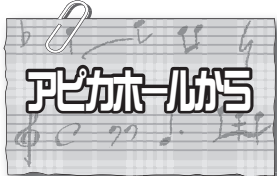
吉井 瑞穂
(オーボエ)



市 寛也
(チェロ)

プログラム

- ♪モーツァルト：オーボエ四重奏曲 へ長調 K.370
- ♪モーツァルト：ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏曲 ト長調 K.423(西脇)
- ♪ベートーヴェン：ヴィオラとチェロのための二重奏曲 変イ長調
「2つのオブリガート眼鏡つき」 WoO32(三田)
- ♪フランセ：弦楽三重奏曲
- ♪アーノルド：オーボエ四重奏曲 Op.61
- ♪ブリテン：幻想四重奏曲 Op.2



定期演奏会のお知らせ

アピカホール弦楽アンサンブル教室

Apika Junior Strings 第11回コンサート

3月25日(土) 15時開演 (14時45分開場)

出演 アピカ・ジュニア・ストリングス (アピカホール弦楽アンサンブル教室生)
アピカホール初心者ヴァイオリン教室生
子供たちによる一年間の練習の成果をぜひお聴きください!

プログラム

- ♪ モーツァルト
ディベルティメントk.136
- ♪ バルトーク
44のヴァイオリン二重奏曲より抜粋
- ♪ パッハ
アンナ・マグダレーナ・パッハのための音楽帳
- ♪ モーツァルト
レントラー舞曲k.606

整理券

アピカホールにて配布中



アピカ児童合唱団・混声Còroアピカ 8thコンサート

4月16日(日) 13時30分開演 (13時開場)

※会場 西脇市市民交流施設 オリナスホール

出演 アピカ児童合唱団 混声Còroアピカ
演奏 ライツ室内管弦楽団チェンバープレイヤーズ
3年ぶりの定期演奏会です。お楽しみに!
入場料 一般 2,000円
中学生以下 1,000円

チケット販売所

アピカホール

アピカホールの音楽教室参加者募集

初心者ヴァイオリン教室



練習日 土曜日 (月3回程度)
参加料 5,000円/月
※教材費・楽器貸出費別途
対象 小学1年生~中学3年生
※北播磨地域の方
内容 グループレッスン
年に一度、コンサートに出演
指導者 久保ふみ先生、山本英恵先生
西山枝里先生

弦楽アンサンブル教室



練習日 土曜日 (月3回程度)
参加料 3,000円/月 (教材費別途)
対象 小学4年生~高校3年生
※北播磨地域の方
※鈴木ヴァイオリン教本
1巻を修了程度
※4年生未満の方は要相談
内容 アンサンブルレッスン
年に一度、コンサートを開催
指導者 藤井允人先生、西山枝里先生
久保ふみ先生、山本英恵先生
森川笑里奈先生

アピカ児童合唱団



練習日 月曜日 (月3回程度) 児童 18:00 ~ 19:15
混声 19:30 ~ 21:00
参加料 児童 2,500円/月
混声 4,000円/月 (コンサート負担金含む)
対象 児童 小学1年生~中学3年生
混声 中学1年生~一般
※西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方または、西脇市内在学・在勤の方
内容 発声練習、呼吸法など基礎練習
指導者 百合花先生 ピアノ 秋山麻子先生

混声Còroアピカ



アピカ和楽器教室

練習日 土・日・祝日 (月2回程度)
箏: 初級 9:00 ~ 10:30
中級 10:30 ~ 12:00
尺八: 10:00 ~ 11:30
参加料 5,000円/月 (教材費は別途)
対象 箏: 小学1年生~大人 尺八: 小学4年生~大人
※西脇市、小野市、加西市、加東市、多可町在住の方または、西脇市内在学・在勤の方
内容 箏のグループレッスン/尺八のグループレッスン 年に一度、演奏会を開催
指導者 箏: 新福かな先生 尺八: 松崎晟山先生





特別対談

1 「弘中孝、ピアニストとしての軌跡」

聞き手：中安修也（兵庫県立播磨南高等学校教諭、ピアニスト）

2001年から3年に1度開催されている「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」を始めとして、アピカホールの舞台にも幾度となく登場してきた弘中孝氏は、間違いなく現代の日本ピアノ界をリードしてきたピアニストの一人である。近々には、このアピカホールで、夫人でもあるヴァイオリニストの久保陽子氏との演奏会も予定されている。演奏家として円熟の境地を迎えた大御所ピアニストのこれまでの軌跡と、今後の日本の音楽界の展望についてお話を伺った。

対談日：2022年8月22日（月）

アピカホール ホワイエにて

第1回：同世代のピアニストたちの思い出、幼少期から上京するまで

中安：はじめに、今回の対談にあたって私が思うのは、ここ最近弘中先生と同世代のピアニスト、中村紘子氏（1944～2016）、神谷郁代氏（1946～2021）、そして私の大好きなピアニストでもあった野島稔氏（1945～2022）と、残念ながら相次いで亡くなられてしまい、日本のピアノ界の一時代の終わりを感ぜずにはいられないことです。これらの

方との思い出やエピソードなどありましたら、お願いします。

弘中：それは山ほどあるけど、まず野島君は、音楽上での思い出といえば、彼の弾くリストの「鬼火」はとにかく凄くて強烈に印象に残っている。年齢も近いから、留学先のフランスの下宿先に遊びに来たこともあったな。中村さんは、とにかく若い時から脚光を浴びていて、NHK交響楽団の海外公演のソリストとして帯同していたし、特にショパンの演奏に関しては一級だった。頭もすごくいい人だったね。神谷さんは、暗譜とかの記憶力の面では太刀打ちできなかったね。

中安：先生は山口県のご出身ということですが、ピアノを始められたきっかけは何だったのですか？

弘中：父親が山口大学の音楽の教員で、当時の月給が50円という時代に200円もするアップライトピアノを買っていて、戦時中はそのピアノを疎開させ、それが家に戻ってきたときに6歳の時だった。最初の1年間は父親に習って、次



の年から小学校3年生まで大阪の東貞一先生のところに習いに行くようになった。当時、山口から大阪までは列車で丸1日かかったけど、それでも月に1回くらいは行っていたかな。

中安：東京に出てこられたタイミングというのは、いつのことだったのですか？

弘中：最終的には父親がそういう判断を下したのだろうけど、中学1年生の時に当時習っていた井口愛子先生が、月に1回教えているようじゃ間に合わないから、週に1回来るようにと。それじゃ

あ東京に行くしかないということで、山口を出て東京に移ってきた。先に母親と2人で東京へ出て、半年くらい遅れて父親も山口大学から昭和女子大学に転任してきた。今にして思えば、完全に僕のピアノのための上京だった。

中安：井口基成先生に習われるのは、いつごろだったのですか？

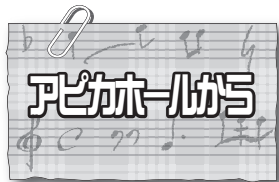
弘中：高校2年生の時くらいに、もうその当時に8年くらい習っていた愛子先生が「私だけじゃ見きれないから、兄にも見てもらって」ということで、愛子先生に加えて基成先生にも見てもらうようになった。基成先生はどちらかといえば器用に演奏できる先生ではなかったかもしれないけど、レッスンでおっしゃることには常に共感出来て、そういう意味では僕には相性の良かった師ですね。

第2回へ続く

プロフィール 弘中 孝 ピアノ (Takashi Hironaka)

6歳からピアノを始め、東貞一、井口愛子、井口基成の諸氏に師事。桐朋学園に学ぶ。1961年第30回日本音楽コンクール第1位、特賞ならびに安宅賞を受賞。その後ヴァン・クライバーン国際コンクール入賞。シフラ国際コンクール第1位、ロン＝ティボー国際コンクール第4位入賞。1963年から65年フルブライト給費留学生としてジュリアード音楽院に留学。S.ゴロニツキー教授に師事。66年から69年マルセイユ音楽院にてP.バルビゼ氏に師事。69年より本格的な演奏活動に入り、国内外で活躍。オーケストラとの共演を始め、リサイタルや室内楽の分野でも74年結成した桐五重奏団を中心に活動を展開している。また国際コンクールの審査員や音楽祭ディレクターを務めるなど多彩な活動を続けている。2013年3月まで東京音楽大学教授。ソロCDとして「ブラームス：ピアノ作品集」、「シューマン：交響的練習曲／ブラームス：ヘンデルの主題による変奏曲とフーガ」をリリース、いずれも高い評価を得る。





♪ 出演者募集 ♪

第27回「アピカ・フレッシュコンサート」

このコンサートは、地元出身で音楽系大学等を卒業するみなさんの今後の活躍を期待し、支援することを目的として開催します。

コンサート日：4月23日(日) 午後3時開演 (予定)

対象：北播磨地域（西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可町）出身で、令和5年3月末に音楽系大学又は学科（短期大学を含む全てのコース）を卒業予定の方。

参加費：入場券30枚までの負担があります。（入場料1,000円 当日券同額）

演奏時間：15分程度

申込方法：申込書に必要事項を記入の上、写真とプロフィールを添えて郵便・メール又はご持参ください。

申込締切：2月6日(月)〈必着〉

舞台進行打合せ：4月上旬までに実施

- ・応募者数によっては、開催しない場合があります。その場合、次年度に出演していただきます。
- ・応募者数により、コンサートの開演時間及び演奏時間を変更する場合があります。

第27回「リトルピアニストの大きなコンサート」

世界の名器スタインウェイピアノを広く子どもたちにも弾いてもらいたいと願い、開館当初から開催しています。夏休みの思い出として出演してみませんか？

コンサート日：8月26日(土) 午前の部/午後の部 (申込締切後決定)

対象：西脇市在住又は市内でピアノを習っている幼児4歳（2019年4月生まれ）から高校生まで（2023年4月現在）。

連弾、ピアノと声楽・管楽器・弦楽器との共演も可能。

参加費：無料

参加人数：先着70組

申込方法：申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はご持参ください。(FAX可)

申込期間：2月5日(日) から3月5日(日) 正午〈必着〉

説明会：4月8日(土) 午前10時30分から

1月の催し月

新春 アピカ名画座 「若草物語」

1月9日(月・祝)

10時開演 (9時30分開場)

入場料 1,000円 (当日精算)

慎ましく堅実な古き良き時代のアメリカの家庭を描く愛情物語。不朽の名作をぜひアピカホールでご覧ください。



和'on Music Studio
音楽教室 Music School
レンタルスタジオ Rental Studio

リトミック、ピアノ、キッズダンス
ヴァイオリン、フルート、アコースティックギター
箏、三味線、尺八

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12
TEL 079-227-4585
E-MAIL info@wa-on.biz
https://wa-on.biz/studio

懐かしいメロディーを聴きながら、ゆっくりとした時間をお過ごし下さい。各種中古レコード販売・買取、懐かしいオーディオ製品・アナログレコード処分等にお困りの方は、何なりとご相談ください。レコードクリーニングもOK!!
まずは携帯にご連絡ください。

アナログ道楽
隠れ家 ゆ-
～甦る蓄音器～

SP盤に魅せられて

営業時間 12:00～18:00
定休日 毎週日・月曜日
※イベント等で不定休有

〒677-0056
西脇市板波町150-2
携帯 090-2116-8930

宴会・結納・結婚式・披露宴・食事会・パーティー
同窓会・会議セミナー・展示会・法要 等承ります。

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group®

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者

和以貴建設株式会社

WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

〒677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

西脇市
岡之山美術館
TEL.0795-23-6223

●本館ギャラリー
第26回企画展「かたちの極楽」展
血彘・植田 楽・雲雷紋帯八連弧紋鏡
～2023年3月26日(日)



日常の身近なモチーフや材料から、今までにないものやかたちを表現し、時代を超えてつくることの喜びを再発見する展覧会。

横尾忠則デザイン
「かたちの極楽」展ポスター

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)
入館料 大人300円(250円)、シルバー250円(200円)、
高・大学生200円(150円)、小・中学生100円(70円)
※()内20名以上の団体割引料金
※障がい者割引有 ※コロナカード利用可
※テラ・ドームとの共通券有
※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日
※年末年始(～1月3日(火))

●アトリエ
「第11回全国公募 西脇市サムホール
大賞展受賞・佳作作家展」

第11回サムホール大賞展の受賞・佳作作家による展覧会を開催。自由な発想と優れた表現力の作品を制作し、高い評価を得た方々の日常の作品を展示します。
VOL.10 ●「ハタユキコ・くりもとりえ・辻元百合子」展
(審査員 山下裕二賞・佳作・佳作)
～2023年1月22日(日)

※会期の最終日は午後3時まで。

「第1回から第12回全国公募 西脇市サムホール
大賞展受賞作品コレクション」展

美術館所蔵の受賞作品を2回に分けて展示します。

前期 ●「第1回から第6回展」
1月25日(水)～2月19日(日)
後期 ●「第7回から第12回展」
2月23日(木・祝)～3月26日(日)

※アトリエ入館無料

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

西脇市市民交流施設周年事業

♪会場 西脇市市民交流施設 オリナスホール
〒677-0043 西脇市下戸田128-1

公益財団法人
西脇市文化・
スポーツ振興財団

劇団四季
ファミリーミュージカル

人間になりたがった猫
1月15日(日) 18:00開演 完売御礼

響け! 輝け! 日本の中から!
第2回 ミュージックベル・トーンチャイム
全国コンテスト
2月26日(日)
13:00開演/12:30開場
【全席自由席(税込)】500円

ゲスト演奏
「観ても聴いても楽しいステージ!
国内外で活躍するミュージックベル
プロパフォーマー」
M.B.club エム・ビー・クラブ

・1部…中学生以下の部、2部…一般の部 ※完全入替え制

お問合せ 播磨内陸生活文化総合センター(ドウジアム) 〒677-0015 西脇市西脇790-14
TEL: 0795-22-5715 E-mail: nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp



音楽の
話・輪・和・Wa

それでも
隣の芝生は
青いと言いたい
山崎美樹

バブル時代の喧騒が遠くなり、多目的ホールという名の無目的な建物がわびしく残る頃、私は西脇市に越してきて、アピカホールと出会いました。「室内楽専用音楽ホール」。人口四万人ほどの小都市で、総客席数一八〇、小ぢんまりとしたホールが誇らしげに掲げるコンセプトは、音楽に対する地に足のついた愛情を感じさせるものでした。

本で五指に入る響きの良いホール」と称賛したとか。興味本位でコンサートに。演奏はウィーン・ピアノ五重奏団。やや後ろの席からでも奏者の表情が見分けられるほど距離感が近いのですが、それ以上に「音が近い」ときに驚かされました。大音量ではないのに響きが肌で感じられるというか、すぐ隣の人の息づかいを不意に感じるような近さ。そんな音響空間で、世界に名だたる名手たちが解き放つ音が次々に重なり、ホールの空気をかき乱し、震わせ、うねるように満たしていく。鬼気迫る美しさに涙しました。

私たちの音楽活動支援の場にもなっています。凄いなあ。サッカーキッズが土の運動場でなく芝のピッチでサッカーを覚えるのと同じ。最初から世界標準、そのために作られた舞台で経験を積めるのですから。卵が孵化して演奏家として羽ばたく時、「自前の音楽専用ホールで育てました」なんて言えるまち、そう無いはず。西脇市民、もっとアピカホール自慢すりゃいいのに。いまだに他所者意識が抜けない私は、「隣の芝生は青く見えるんや」と言われても、やっぱり羨ましいのです。

編集後記

「新おながく談義」は、「弘中孝、ピアニストとしての軌跡」と題して、対談形式で4回連続です。聞き手は高校教諭でピアニストの中安修也さん。小学5年生のとき、第1回「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」で弘中先生から手ほどきを受けています。

「音楽の話・輪・和・Wa」寄稿者の山崎美樹さんは、アピカホールが子どもたちに本物の音楽環境を提供しているのが羨ましいと、述べておられます。地方の小さなまちにハード・ソフト両面に優れた音楽ホールがあることを、大いに自慢したいものです。

今年は卯年。ウサギが跳ねる特徴があるため、景気が好転または回復する年と言われています。3年にわたるコロナ禍が、今年こそ好転・収束するのを願うばかりです。

Tam

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日) 年末年始12月28日(水)～1月4日(水)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
1/9(月・祝)	新春 アピカ名画座 「若草物語」	10:00開演 (9:30開場)	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
1/15(日)	劇団四季ファミリーミュージカル 「人間になりたがった猫」 会場：西脇市市民交流施設 オリナスホール	18:00開演 (17:15開場)	西脇市民先行発売 一般 5,000円 中学生以下 3,000円 一般発売 一般 5,500円 中学生以下 3,000円	播磨内陸生活文化総合センター(ドウジウム) ☎0795-22-5715	P11
2/11(土・祝)	第155回しばざくらコンサート 真冬の熱いクラシック ～中村翔太郎とN響のステキな仲間たち～	14:00開演 (13:00開場)	一般 3,000円 大学生以下 1,000円 (全席指定)	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
2/19(日)	中安修也&大西隆弘 ピアノ ジョイント リサイタル	14:00開演 (13:30開場)	一般 1,500円 高校生以下 500円	アピカホール ☎0795-23-9000	
2/23(木・祝)	ヨシダ楽器音楽教室発表会	①10:00～12:00 ②14:00～16:00	関係者	ヨシダ楽器音楽教室 ☎0795-22-2322	
2/25(土)		13:00～17:00			
2/26(日)		①9:30～12:00 ②13:00～16:00			
2/26(日)	響け輝け日本の中心から! ミュージックペル・トーンチャイム全国コンテスト 会場：西脇市市民交流施設 オリナスホール	13:00開演 (12:30開場)	全席自由席 500円	播磨内陸生活文化総合センター(ドウジウム) ☎0795-22-5715	P11
3/12(日)	第17回 熱唱!カラオケ祭り 2コーラス6,000円 お弁当付き	10:00～16:00	入場料 300円	西脇ロイヤルホテル ☎0795-23-7840	
3/25(土)	アピカホール弦楽アンサンブル教室 Apika Junior Strings 第11回コンサート	15:00開演 (14:45開場)	無料	アピカホール ☎0795-23-9000	P4
3/26(日)	ピアノ発表会	13:30～	関係者	山本 裕子	
4/1(土)	くすのきリトルピアノコンサート	13:00～	関係者	楠 宮子	
4/9(日)	ピアノ発表会	12:00～	関係者	木下たまみ	
4/16(日)	アピカ児童合唱団・混声Coraアピカ 8thコンサート 会場：西脇市市民交流施設 オリナスホール	13:30開演 (13:00開場)	一般 2,000円 中学生以下 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

至多可町
至加西市
至JR加古川駅
至中国自動車道
滝野社インター

■交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線(西脇駅)より徒歩約20分。
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナタゴン：こんにちは
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail: apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2022年11月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。